



2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年1月29日

上場会社名 理想科学工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 6413 URL <https://www.riso.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 社長執行役員 (氏名) 羽山 明

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 コーポレート本部長 (氏名) 池嶋 昭一

TEL 03-5441-6611

四半期報告書提出予定日 2021年2月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	47,478	17.6	47		214	87.8	215	
2020年3月期第3四半期	57,606	4.1	1,749	28.3	1,749	27.6	738	59.0

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 134百万円 (86.0%) 2020年3月期第3四半期 955百万円 (32.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	6.20	
2020年3月期第3四半期	20.85	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	79,418	57,489	72.4
2020年3月期	80,224	57,876	72.1

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 57,489百万円 2020年3月期 57,876百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		15.00	15.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	66,500	14.8	1,000	60.7	1,200	50.8	500	26.8	14.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	47,406,332 株	2020年3月期	47,406,332 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	12,699,263 株	2020年3月期	12,699,181 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	34,707,113 株	2020年3月期3Q	35,406,710 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
(4) 研究開発活動に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(四半期連結損益計算書関係)	8
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、2022年3月期を最終年度とした第七次中期経営計画(RISO Vision 22)を策定し、『インクジェット事業を拡大すると同時に、グループ全体の効率改善をすすめ、利益体質を強化する』を中期的な経営目標に掲げて運営してまいりました。

当第3四半期連結累計期間の四半期毎の推移は次のとおりです。第1四半期は新型コロナウイルス感染症(COVID-19)感染拡大の影響を受け売上高は134億5千5百万円、営業損失は6億7千8百万円となりました。第2四半期以降も引き続き新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の影響を受けましたが、第1四半期に比べ販売が増加し、第2四半期は売上高167億3千5百万円、営業利益1億4百万円、第3四半期は売上高172億8千7百万円、営業利益5億2千6百万円となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は474億7千8百万円(前年同期比17.6%減)、営業損失は4千7百万円(前年同期は17億4千9百万円の営業利益)、経常利益は2億1千4百万円(前年同期比87.8%減)となりました。

雇用関連の助成金収入や受取和解金などを特別利益に計上したこと、当社連結子会社である理想(中国)科学工業有限公司における構造改革費用として12億4千1百万円を特別損失に計上したこと、過年度法人税の還付を受けたこと、などから親会社株主に帰属する四半期純損失は2億1千5百万円(前年同期は7億3千8百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益)となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間の期中平均為替レートは、1米ドル106.11円(前年同期比2.56円の円高)、1ユーロ122.38円(同1.33円の円安)となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりです。

①印刷機器事業

当社グループは、印刷機器事業として、高速カラープリンター「オルフィス」を主としたインクジェット事業とデジタル印刷機「リソグラフ」を主とした孔版事業を行っております。

印刷機器事業の売上高は、465億7千1百万円(前年同期比17.7%減)となりました。営業損失は3億8千7百万円(前年同期は13億5千7百万円の営業利益)となりました。

日本

インクジェット事業、孔版事業ともに売上が前年を下回りました。売上高は255億5千2百万円(前年同期比17.3%減)、営業利益は1億3千3百万円(同92.1%減)となりました。

米州

インクジェット事業、孔版事業ともに売上が前年を下回りました。売上高は21億6百万円(同41.0%減)、営業損失は7億4千1百万円(前年同期は7億2千8百万円の営業損失)となりました。

欧州

インクジェット事業、孔版事業ともに売上が前年を下回りました。売上高は82億3千2百万円(前年同期比22.2%減)、営業損失は3億4千5百万円(前年同期は9千7百万円の営業損失)となりました。

アジア

インクジェット事業、孔版事業ともに売上が前年を下回りました。売上高は106億8千1百万円(前年同期比7.5%減)、営業利益は5億6千6百万円(同15.2%増)となりました。

②その他

当社グループは、印刷機器事業の他、不動産事業とプリントクリエイト事業を行っております。

その他の売上高は9億6百万円(前年同期比11.6%減)、営業利益は3億3千9百万円(同13.2%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末に比べ以下のとおりとなりました。

総資産は8億6百万円減少し794億1千8百万円となりました。また、純資産は3億8千6百万円減少し574億8千9百万円となりました。

主な増減内容は、資産の部では、現金及び預金52億9千8百万円が増加し、受取手形及び売掛金35億9千9百万円、有価証券26億9千9百万円がそれぞれ減少しました。負債の部では、流動負債のその他6億7千2百万円が増加し、短期借入金4億2千9百万円、賞与引当金8億7千1百万円がそれぞれ減少しました。純資産の部では、利益剰余金7億3千5百万円が減少し、為替換算調整勘定2億1千3百万円が増加しました。

この結果、自己資本比率は0.3ポイント増加し72.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、2020年11月5日に公表した業績予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

業績予想の修正について

2021年3月期通期連結業績予想数値の修正（2020年4月1日～2021年3月31日）

（金額の単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想(A)	63,900	400	500	△300	△8.64円
今回予想(B)	66,500	1,000	1,200	500	14.41円
増減額(B-A)	2,600	600	700	800	—
増減率(%)	4.1	150.0	140.0	—	—
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	78,066	2,543	2,440	683	19.38円

修正の理由

第1四半期は新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染拡大の影響を受け、6億7千8百万円の営業損失となりました。しかし、経済活動の再開に伴い、第2四半期は1億4百万円の営業利益、第3四半期は5億2千6百万円の営業利益を計上しました。

当社連結子会社である理想（中国）科学工業有限公司において、成長を持続し効率的に会社を運営するための組織の再編とスリム化を実施し、利益体質の強化を図ります。これに伴い、第3四半期に特別損失12億4千1百万円を計上しております。

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響は今後も継続すると想定しておりますが、前回公表時よりも第4四半期の収益向上を見込んでおり、通期の業績予想を修正しました。

業績予想における想定為替レートは、1米ドル105円、1ユーロ120円としております。

(4) 研究開発活動に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるグループ全体の研究開発活動の金額は35億8千1百万円です。研究開発活動は主に印刷機器事業によるものです。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,019	18,318
受取手形及び売掛金	13,236	9,637
有価証券	2,700	0
商品及び製品	8,450	9,397
仕掛品	870	764
原材料及び貯蔵品	1,946	1,754
その他	2,089	1,891
貸倒引当金	△286	△339
流動資産合計	42,027	41,423
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	20,967	22,462
減価償却累計額	△14,036	△14,379
建物及び構築物(純額)	6,931	8,083
機械装置及び運搬具	6,932	7,008
減価償却累計額	△5,736	△5,973
機械装置及び運搬具(純額)	1,196	1,034
工具、器具及び備品	14,356	14,218
減価償却累計額	△13,522	△13,294
工具、器具及び備品(純額)	833	924
土地	17,641	17,648
リース資産	518	478
減価償却累計額	△271	△286
リース資産(純額)	246	191
建設仮勘定	1,144	29
その他	10,840	10,601
減価償却累計額	△7,586	△7,604
その他(純額)	3,254	2,996
有形固定資産合計	31,249	30,908
無形固定資産		
ソフトウェア	979	824
その他	101	179
無形固定資産合計	1,080	1,004
投資その他の資産		
投資有価証券	1,145	1,207
長期貸付金	17	16
繰延税金資産	1,705	1,802
その他	3,004	3,061
貸倒引当金	△4	△5
投資その他の資産合計	5,867	6,081
固定資産合計	38,197	37,994
資産合計	80,224	79,418

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,618	9,740
短期借入金	825	396
1年内返済予定の長期借入金	1	1
未払法人税等	132	222
賞与引当金	1,766	895
製品保証引当金	54	21
その他	7,419	8,091
流動負債合計	19,818	19,368
固定負債		
長期借入金	12	11
退職給付に係る負債	1,759	1,879
その他	757	668
固定負債合計	2,530	2,559
負債合計	22,348	21,928
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,114	14,114
資本剰余金	14,779	14,779
利益剰余金	50,573	49,837
自己株式	△20,074	△20,074
株主資本合計	59,393	58,657
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	24	79
為替換算調整勘定	△1,231	△1,018
退職給付に係る調整累計額	△309	△228
その他の包括利益累計額合計	△1,517	△1,167
純資産合計	57,876	57,489
負債純資産合計	80,224	79,418

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	57,606	47,478
売上原価	24,485	20,896
売上総利益	33,121	26,582
販売費及び一般管理費	31,371	26,629
営業利益又は営業損失(△)	1,749	△47
営業外収益		
受取利息	89	82
受取配当金	57	59
為替差益	—	22
その他	125	166
営業外収益合計	271	331
営業外費用		
支払利息	47	32
為替差損	166	—
固定資産除却損	18	18
その他	38	18
営業外費用合計	271	69
経常利益	1,749	214
特別利益		
助成金収入	—	373
受取和解金	—	336
顧客権譲渡益	—	85
特別利益合計	—	795
特別損失		
構造改革費用	—	※ 1,241
投資有価証券評価損	329	—
解体撤去費用	58	—
減損損失	52	—
特別損失合計	440	1,241
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,309	△231
法人税等	571	223
過年度法人税等戻入額	—	△240
四半期純利益又は四半期純損失(△)	738	△215
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	738	△215

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	738	△215
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	364	55
為替換算調整勘定	△188	213
退職給付に係る調整額	40	80
その他の包括利益合計	217	349
四半期包括利益	955	134
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	955	134
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書の（追加情報）（新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響に関する会計上の見積り）に記載した新型コロナウイルス感染症の収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。

(四半期連結損益計算書関係)

※構造改革費用

当社連結子会社である理想（中国）科学工業有限公司における構造改革費用を計上しております。構造改革費用の内訳は、主に経済補償金等によるものです。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	印刷機器事業	その他	調整額	合計
売上高				
外部顧客への売上高	56,580	1,025	—	57,606
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—
計	56,580	1,025	—	57,606
セグメント利益	1,357	391	—	1,749

- (注) 1. その他には、不動産事業及びプリントクリエイティブ事業が含まれております。
 2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。
 3. 印刷機器事業の地域別の内訳は下記のとおりであります。

(単位:百万円)

	印刷機器事業				
	日本	米州	欧州	アジア	計
売上高	30,889	3,566	10,575	11,549	56,580
営業利益又は損失(△)	1,691	△728	△97	491	1,357

II 当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	印刷機器事業	その他	調整額	合計
売上高				
外部顧客への売上高	46,571	906	—	47,478
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—
計	46,571	906	—	47,478
セグメント利益又は損失(△)	△387	339	—	△47

- (注) 1. その他には、不動産事業及びプリントクリエイティブ事業が含まれております。
 2. セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と一致しております。
 3. 印刷機器事業の地域別の内訳は下記のとおりであります。

(単位:百万円)

	印刷機器事業				
	日本	米州	欧州	アジア	計
売上高	25,552	2,106	8,232	10,681	46,571
営業利益又は損失(△)	133	△741	△345	566	△387